

# 令和4年度 年間指導計画（評価計画） 英語 2年

## 1 評価の観点及びその趣旨

観 点		趣 旨
①	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解している。</li> <li>外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている。</li> </ul>
②	思考・判断・表現	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりしている。
③	主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

## 2 年間指導計画

月	単元	学習事項 (指導内容)	時数	観 点	評価規準	評価方法
4	Unit1 Hajin's Diary	<ul style="list-style-type: none"> <li>日記から、出来事や感想などを読み取る。</li> <li>日記に、出来事や感想などを書く。</li> </ul>	11	①	動詞の過去形、過去進行形、接続詞 when の構文について正確に理解している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の様子</li> <li>定期考査</li> <li>パフォーマンステスト</li> <li>リスニングテスト</li> <li>提出物</li> </ul>
					動詞の過去形、過去進行形、接続詞 when を使った会話から、過去にしたことやしていたこと、特定のときにすることを正確に聞き取ることができる。	
					動詞の過去形、過去進行形、接続詞 when を使った英文を読んで、内容を正しく理解したり、正しく音読したりすることができる。	
					動詞の過去形、過去進行形、接続詞 when を使って、過去にしたことやしていたこと、特定のときにすることを正確に伝え合うことができる。	
					動詞の過去形、過去進行形、接続詞 when を使って、過去にしたことやしていたこと、特定のときにすることを正確に書くことができる。	
					登場人物のある日の出来事を知るために、その人物の日記から出来事や感想を読み取り、適切に理解している。	
5	Active Grammar1	<ul style="list-style-type: none"> <li>動詞の過去形/過去進行形</li> </ul>	1	①	一般動詞や be 動詞の過去形、過去進行形の使用場面、意味、文の形を正確に理解している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の様子</li> <li>定期考査</li> <li>提出物</li> </ul>
					Unit 1 のストーリーを読んで、動詞の過去形や過去進行形に○印を付け、意味を確かめることができる。	
					Unit2 Basketball Tournament	
動名詞、不定詞の名詞的用法、I think (that) ～. を使った会話やスピーチから、好きなこと、したいこと、考えや意見などを正確に聞き取ることができる。						
動名詞、不定詞の名詞的用法、I think (that) ～. を使った英文を読んで、内容を正しく理解したり、正しく音読したりすることができる。						
動名詞、不定詞の名詞的用法、I think (that) ～. を使って、好きなこと、したいこと、考えや意見などを正確にたずね合うことができる。						
動名詞、不定詞の名詞的用法、I think (that) ～. を使って、好きなこと、したいこと、自分の考えなどを正確に書くことができる。						
②	最近何かで活躍した生徒について知るために、インタビューからその生徒の好きなことやしたいことなどの必要な情報を聞き取り、適切に理解している。					
③	インタビューからその生徒の好きなことやしたいことなどの情報を聞き取ろうとしている。					
6	Active Grammar 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>動名詞/不定詞(名詞的用法)</li> </ul>	1	①	動名詞や不定詞の名詞的用法の使用場面、意味、文の形を正確に理解している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の様子</li> <li>定期考査</li> <li>提出物</li> </ul>
					Unit 2 のストーリーを読んで、動名詞と不定詞を○で囲み、文の中でどんな役割をしているかを確かめることができる。	
					Daily Life 1 電話	
Can you ～? という言い方や電話特有の表現を使って、電話で何かを頼んだり応じたりするやり取りをすることができる。						
Unit3 Plans for the Summer	<ul style="list-style-type: none"> <li>メールから、予定や希望などを読み取る。</li> <li>予定や希望などを伝えるメールを書く。</li> </ul>	11	①	be going to, 助動詞 will, 接続詞 if の構文について正確に理解している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の様子</li> <li>定期考査</li> <li>パフォーマンステスト</li> <li>リスニングテスト</li> <li>提出物</li> </ul>	
				be going to, 助動詞 will, 接続詞 if を使った会話や予報から、予定や未来のこと、条件に応じたことなどを正確に聞き取ることができる。		
				be going to, 助動詞 will, 接続詞 if を使った英文を読んで、内容を正しく理解したり、正しく音読したりすることができる。		
be going to, 助動詞 will, 接続詞 if を使って、予定や未来のこと、条件に応じたことを正確に伝え合うことができる。						
be going to, 助動詞 will, 接続詞 if を使って、予定や未来のこと、条件に応じたことを正確に書くことができる。						
②	登場人物の考えを知るために、メールからその人物の予定や希望などの必要な情報を読み取り、適切に理解している。					

				<p>予定や希望を伝えるために、適切な形式や表現を用い、気持ちが変わる一言を付け加えるなどの工夫をしてメールを書いている。</p> <p>③ メールからその人物の予定や希望などの情報を読み取ろうとしている。 適切な形式や表現を考えたり、一言付け加えるなどの工夫をしたりして、メールを書こうとしている。</p>	
7	Active Grammar 3	be going to/will	1	① be going to や will の使用場面、意味、文の形を正確に理解している。 Unit 3 のストーリーを読んで、be going to や will を使った文に○印を付け、意味を確かめることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の様子</li> <li>定期考</li> <li>提出物</li> </ul>
	Daily Life 2	・アナウンスから、必要な情報を聞き取る	2	① 空港や機内のアナウンスから、時刻や場所などの情報を聞き取ることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の様子</li> <li>定期考査</li> <li>パフォーマンステスト</li> <li>提出物</li> </ul>
	Let's Read Sukh's White Horse	・物語から、出来事の経過を読み取る	5	<p>① 動詞の過去形や助動詞 will、接続詞 when、接続詞 if などの用法について正確に理解している。 物語から、いつどのような出来事が起こったかを読み取ることができる。</p> <p>② 物語のあらすじを理解するために、時を表す語句や人物の行動に注意して読み、出来事の経過を捉えている。</p> <p>③ 時を表す語句や人物の行動に注意して読み、出来事の経過を捉えようとしている。 読んだ内容をもとに登場人物の心情について考えたり、人物の心情が表れている文を見つけたりしようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の様子</li> <li>定期考査</li> <li>パフォーマンステスト</li> <li>提出物</li> </ul>
	World Tour 1	・会話から、日本とは異なるいろいろな単位を聞き取る	1	<p>① 数の言い方を正確に理解している。 会話から、気温・長さ・液量・値段を正確に聞き取ることができる。</p> <p>② 自分の予想が当たっているかどうか確かめるために、必要な情報を聞き取り、適切に理解している。</p> <p>③ 気温・長さ・液量・値段についての情報を聞き取ろうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の様子</li> <li>定期考</li> <li>提出物</li> </ul>
	You Can Do It 1	<p>わが町観光プランをおすすめしよう</p> <p>・交換留学生の自己紹介文から、2人の興味・関心があることを読み取る。 相手の興味・関心に合った観光プランを考えて、発表する。</p>	3	<p>① 交換留学生の自己紹介文から、趣味や好きなこと、したいことなどの内容を読み取ることができる。 予定や未来のこと、自分たちの考えなどを話すことができる。</p> <p>② 2人の交換留学生の興味・関心があることを知るために、それぞれの自己紹介文から必要な情報を読み取り、適切に理解している。 2人の交換留学生がいっしょに楽しむことができる観光プランを、見どころとそこをすすめる理由などを整理して発表している。</p> <p>③ 2人の自己紹介文から、必要な情報を読み取ろうとしている。 2人の交換留学生の興味・関心にもとづき、伝える内容の整理のしかたを考えて発表しようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の様子</li> <li>定期考査</li> <li>パフォーマンステスト</li> <li>提出物</li> </ul>
9	Daily life 3	・飲食店で、注文したり何かを依頼したりする	2	<p>① Shall I ~? や Would you like ~? や Will you ~? という言い方について正確に理解している。 Shall I ~? や Would you like ~? や Will you ~? という言い方を使って、飲食店で注文したり何かを依頼したりするやり取りをすることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の様子</li> <li>定期考査</li> <li>パフォーマンステスト</li> <li>提出物</li> </ul>
	Unit4 Tour in New York City	<p>・ガイドブックから、施設やできることなどを読み取ることができる。</p> <p>・施設やできることなどを言って、場所を紹介することができる。</p>	8	<p>① There is ~. や &lt;S+V+O+O&gt;, 不定詞の形容詞的用法について正確に理解している。 There is ~. や &lt;S+V+O+O&gt;, 不定詞の形容詞的用法を使った会話から、場所や品物などについての情報を正確に聞き取ることができる。 There is ~. や &lt;S+V+O+O&gt;, 不定詞の形容詞的用法を使った英文を読んで、内容を正しく理解したり、正しく音読したりすることができる。 There is ~. や &lt;S+V+O+O&gt;, 不定詞の形容詞的用法を使って、行きたい場所や欲しいものについて正確に伝え合ったり、場所を紹介したりすることができる。 There is ~. や &lt;S+V+O+O&gt;, 不定詞の形容詞的用法を使って、行きたい場所や欲しいものについて正確に書くことができる。</p> <p>② セントラルパークの見どころを知るために、ガイドブックから施設やできることなどの必要な情報を読み取り、適切に理解している。 先生の興味・関心に合うように、ニューヨークでおすすめの場所やそこで体験できることなどの情報を整理し、まとまりのある観光プランを発表している。</p> <p>③ 施設やできることなどの情報を読み取ろうとしている。 先生の興味・関心に合うように、情報の整理のしかたを考えて、まとまりのある観光プランを発表しようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の様子</li> <li>定期考査</li> <li>パフォーマンステスト</li> <li>リスニングテスト</li> <li>提出物</li> </ul>
	Daily Life 4	・行き方をたずねたり教えたりする、道案内のやり取りをする	2	① Could you ~? や how で始まる疑問文の構文について正確に理解している。 Could you ~? や how で始まる疑問文を使って、行き方をたずねたり教えたりする道案内のやり取りをすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の様子</li> <li>定期考査</li> <li>パフォーマンステスト</li> <li>提出物</li> </ul>
10	Active Grammar 4	目的語	1	① <S+V+O>と<S+V+O+O>の文の形を正確に理解している。 Unit 4 のストーリーを読んで、目的語をとる動詞を○で囲み、その目的語を□で囲むことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の様子</li> <li>定期考査</li> <li>提出物</li> </ul>
	Unit5 Earthquake Drill	<p>・説明から、どんなものかを聞き取る。</p> <p>・防災バッグに入れるものを決める、話し合いをする。</p>	11	<p>① have to ~や助動詞 must, should を使った言い方について正確に理解している。 have to ~や助動詞 must, should を使った会話やラジオ放送から、しなければならないことやすべきことなどを正確に聞き取ることができる。 have to ~や助動詞 must, should を使った英文を読んで、内容を正しく理解したり、正しく音読したりすることができる。 have to ~や助動詞 must, should を使って、しなければならないことやすべきことなどを伝え合うことができる。 have to ~や助動詞 must, should を使って、しなければならないことやすべきことなどを書くことができる。</p> <p>② 防災バッグに入れるべきものについて知るために、品物の説明から必要な情報を聞き取り、適切に理解している。 防災バッグに入れるものを決めるために、自分の考えやその理由、友達のことを聞いて思ったことなどを伝えながらグループで話し合っている。</p> <p>③ 品物の説明から必要な情報を聞き取ろうとしている。 自分の考えやその理由、友達のことを聞いて思ったことなどを伝えようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の様子</li> <li>定期考査</li> <li>パフォーマンステスト</li> <li>リスニングテスト</li> <li>提出物</li> </ul>

11	Daily Life 5 イベントのお知らせ	・複数の掲示物から、自分が必要とする情報を読み取る	2	①	不定詞の形容詞的用法、have to ～、助動詞 should を使った言い方について正確に理解している。 条件文から自分の予定や希望を読み取ることができる。 複数の掲示物からイベントの日時や内容を読み取り、条件に合うイベントを選ぶことができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・提出物
	Daily Life 6 体調不良	・体調をたずねたり、助言をしたりするやり取りをする。	2	①	You look ～ や症状を言うときの表現、助動詞 should を使った言い方について正確に理解している。 You look ～ や症状を言うときの表現、助動詞 should を使って、体調をたずねたり助言をしたりするやり取りができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・パフォーマンステスト ・提出物
	Active Grammar 5	助動詞	1	①	既習の助動詞の使用場面、意味、文の形を正確に理解している。 Unit 5 のストーリーを読んで、助動詞を○で囲み、意味を確かめることができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・提出物
12	Unit 6 Work Experience	・レポートから、職場で体験したことや感想などを読み取ること。 ・職場で体験したことや感想などを伝える、レポートを書く。	11	①	不定詞の副詞的用法や接続詞 because の構文について正確に理解している。 不定詞の副詞的用法や接続詞 because を使った会話から、目的や理由や原因を正確に聞き取ることができる。 不定詞の副詞的用法や接続詞 because を使った英文を読んで、内容を正しく理解したり、正しく音読したりすることができる。 不定詞の副詞的用法や接続詞 because を使って、正確に目的や理由を伝え合ったりロールプレイをしたりすることができる。 不定詞の副詞的用法や接続詞 because を使って、目的や理由やロールプレイで話したことを正確に書くことができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・パフォーマンステスト ・リスニングテスト ・提出物
	Active Grammar 6	不定詞（形容詞的用法、副詞的用法）	1	①	不定詞の形容詞的用法と副詞的用法の使用場面、意味、文の形を正確に理解している。 Unit 4, 6 のストーリーを読んで、不定詞を○で囲み、意味や働きを確かめることができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・提出物
	Active Grammar 7	接続詞	1	①	既習の接続詞の使用場面、意味、文の形を正確に理解している。 Unit 5, 6 のストーリーを読んで、接続詞を○で囲み、それぞれの接続詞がどのように2つの文をつないでいるかを確かめることができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・提出物
	Let's Read 2 Meet Hanyu Yuzuru	・インタビュー記事から、人物の経歴や思いを読み取る。	5	①	職場体験の様子を伝えるために、自分が体験したことや感想を、まとまりのある文章でレポートに書いている。 インタビュー記事を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・提出物
				②	羽生選手の経歴や思いを知るために、インタビュー記事の概要を捉えている。	
				③	インタビュー記事の概要を捉えようとしている。 羽生選手のメッセージに対する感想や羽生選手に質問したいことを、読んだ内容をもとに考えている。	
1	World Tour 2 世界を舞台に働く人	・世界で活躍する人たちについての説明から、文章の流れを捉える	1	①	接続詞 when, that や不定詞の用法について正確に理解している。 説明文から、人物の行動や考え、いつの出来事か、因果関係などを読み取ることができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・提出物
				②	写真の順序に合う文章にするために、説明文からおおまかな内容を読み取り、文章の流れを捉えている。	
				③	説明文からおおまかな内容を読み取ろうとしている。	
	You Can Do It 2 職業診断のチャートを作ろう	・職業についてのコメントを読み、どの職業の人のものかを推測する。 ・職業診断のチャートを作り、職業診断のやり取りをする。	2	①	職業についてのコメントから、その職業の楽しいところや大変なところなどの内容を読み取ることができる。 好みや考えなどについて、相手の質問に答えたり、相手に質問したりすることができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・提出物
			②	それぞれの職業に就く人のコメントとしてふさわしいものを選ぶために、その職業についての必要な情報を読み取り、適切に理解している。 自分や相手に合う職業を診断するために、日常生活や将来に関する好みや考えなどについて、適切に相手の質問に答えたり、相手の答えに応じて質問したりしている。		
			③	それぞれの職業についての情報を読み取ろうとしている。 相手の質問に答えたり、相手の答えに応じた質問をしようとしていたりしている。		
2	Unit7 Amazing Australia	・観光紹介の記事から、名所や特色などを読み取る。 ・町の名所や名物などを伝える、紹介文を書く。	11	①	形容詞の比較級、最上級、as ～ as の構文について正確に理解している。 形容詞の比較級、最上級、as ～ as を使った会話から、湖の大きさや深さ、見たいテレビ番組、登場人物が選んだ品物の特徴などを正確に聞き取ることができる。 形容詞の比較級、最上級、as ～ as を使った英文を読んで、内容を正しく理解したり、正しく音読したりすることができる。 形容詞の比較級、最上級、as ～ as を使って、川の長さや山の高さの順位、物事の難しさや大きさ、品物の特徴などについて正確に伝え合うことができる。 形容詞の比較級、最上級、as ～ as を使って、川の長さや山の高さの順位、インタビューの結果、自分が選んだ品物の特徴などについて正確に書くことができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・パフォーマンステスト ・リスニングテスト ・提出物
				②	オーストラリアの名所とその特色を知るために、観光紹介の記事から必要な情報を読み取り、適切に理解している。 自分の町の名所や名物などを紹介するために、紹介するものの特徴が伝わる、まとまりのある文章を書いている。	
				③	観光紹介の記事から必要な情報を読み取ろうとしている。 読んだ記事などを参考にして、紹介するものの特徴が伝わる文章を書こうとしている。	
	Daily Life 7 観光案内	・音声案内から、おおまかな情報を聞き取る。 ・観光案内情報から、必要な情報を読み取る。	1	①	形容詞の最上級、同等比較 (as ～ as ...)、接続詞 if, There is ～. の構文などについて正確に理解している。 観光地の音声案内から、説明されている観光地にあるものやその特徴などの情報を聞き取ることができる。 いくつかの県の観光案内情報から、説明されている観光地にあるものやその特徴などの情報を読み取ることができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・パフォーマンステスト ・提出物

3	Active Grammar 8	比較表現	1	①	形容詞や副詞の比較級, 最上級, 同等比較 (as ~ as ...) の使用場面, 意味, 文の形を正確に理解している。 Unit 7 のストーリーを読んで, 比較表現を使った文に○印を付け, 何と何を比べているかを確かめることができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・提出物
	Unit 8 Staging a Musical	・学級新聞から, 作品紹介のおおまかな内容を読み取る。 ・作者やおおまかな内容などを言って, 好きな作品を紹介する。	11	①	受け身, <S+V+O+C>, <want+人+不定詞>の構文について正確に理解している。 受け身, <S+V+O+C>, <want+人+不定詞>を使ったクイズ問題や会話から, クイズのヒント, 人物の気持ち, 依頼の内容などを正確に聞き取ることができる。 受け身, <S+V+O+C>, <want+人+不定詞>を使った英文を読んで, 内容を正しく理解したり, 正しく音読したりすることができる。 受け身, <S+V+O+C>, <want+人+不定詞>を使って, クイズを出し合ったり, 自分の気持ちや希望を伝え合ったり, 作品を紹介したりすることができる。 受け身, <S+V+O+C>, <want+人+不定詞>を使って, クイズの問題, 自分の気持ち, 自分の希望を書くことができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・パフォーマンステスト ・リスニングテスト ・提出物
	Active Grammar 9	受け身の文	1	①	受け身の文の使用場面, 意味, 文の形を正確に理解している。 Unit 8 のストーリーを読んで受け身の文に○印を付け, 意味を確かめることができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・提出物
	Daily Life 8 音声ガイド	・音声ガイドから, 絵画のおおまかな情報を聞き取る。	2	①	音声ガイドから, 作者や描かれているものについての説明を聞き取ることができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・提出物
	Let's Read 3 Emojis-From Japan to the World	・説明文から, 絵文字の概要を読み取る	5	①	受け身の文や接続詞 because や助動詞 should などの用法について正確に理解している。 説明文から, 絵文字が世界に広まった経緯や使い方の違い, 筆者の意見などを読み取ることができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・提出物
				②	身近なコミュニケーションツールである絵文字について考えを深めるために, 文章構成を理解し, 段落の要点を読み取りながら, 説明文の概要を捉えている。	
				③	文章構成や段落の要点を考えながら読み, 説明文の概要を捉えようとしている。 本文の内容で共感できるところや異なる考えをもったところについて, 読んだ内容をもとに考えている。	
	World Tour 3 世界遺産めぐり	・各国の世界遺産の紹介から, 必要な情報を聞き取る	2	①	受け身の文や比較表現について正確に理解している。 世界遺産の紹介から, それがある場所や特色, 数字などを聞き取ることができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・提出物
				②	自分が予想した場所が合っているかどうかを確かめるために, 必要な情報を聞き取り, 適切に理解している。	
				③	世界遺産について必要な情報を聞き取ろうとしている。	
You Can Do It 3 日本のおもしろいものを紹介しよう	・インタビューから, 外国人旅行者の意見を聞き取る。 ・クイズ形式で, 日本のおもしろいものを紹介する。	4	①	インタビューから, 旅行者が話題にしているものの特徴や用途などの内容を聞き取ることができる。 紹介するものの特徴や, どんなときに使われるかななどを話すことができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・パフォーマンステスト ・提出物	
			②	旅行者がおもしろいと思ったものは何かを知るために, インタビューから必要な情報を聞き取り, 適切に理解している。 選んだもののおもしろさを伝えるために, 紹介するものの特徴や用途, おもしろいと思うポイントを整理してクイズを出している。		
			③	インタビューから, 旅行者がおもしろいと思ったものを聞き取ろうとしている。 紹介するものの特徴や用途, おもしろいと思うポイントを調べてクイズを出している。		
Let's Read More 1 The Statue of Liberty	・紹介文から, 自由の女神像の歴史や見どころを読み取る	2	①	there is の構文, 不定詞, 接続詞 if などの用法について正確に理解している。 紹介文から, 自由の女神像の歴史や見どころを読み取ることができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・提出物	
			②	自由の女神像の歴史や見どころなどについて知るために, 紹介文のおおまかな内容や語句を手がかりにして, 必要な情報を読み取っている。		
			③	紹介文のおおまかな内容や語句を手がかりにして, 必要な情報を読み取ろうとしている。		
Let's Read More 2 Aboriginal Art	・紹介文から, アボリジナル・アートの歴史や特徴を読み取る	2	①	比較表現や受け身の文などの用法について正確に理解している。 紹介文から, アボリジナル・アートの生まれた背景やその特徴などを読み取ることができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・提出物	
			②	アボリジナル・アートの歴史や特徴について知るために, 紹介文の概要を捉えている。		
			③	紹介文の概要を捉えようとしている。 紹介文を読んで新しく知ったことや感じたことを, 読んだ内容をもとに考えている。		